

サロン 研修用 資料



Hair Magellan Quatro

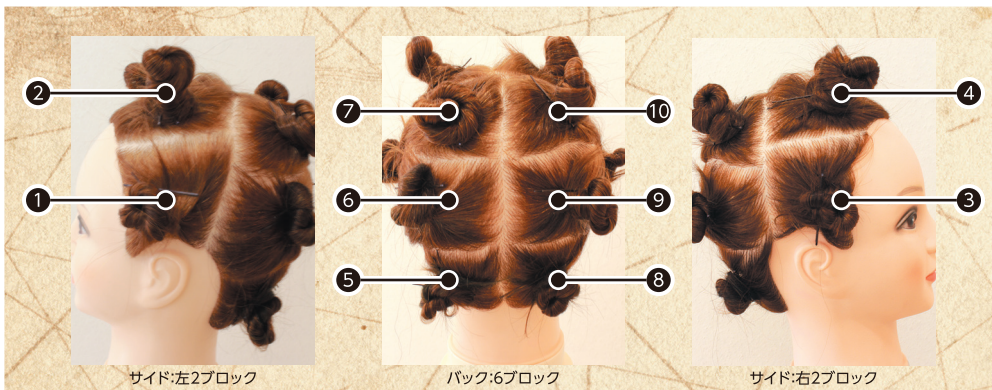
リトル・サイエンティストの
開拓者スピリットの凝縮
お客様と共に耕し、
共に育て、共にいざなう
分子熟成型
トリートメントシステム

容量/価格
・500g/5,400円(税込5,940円)
・500g×3本/14,580円(税込16,038円)
香り
爽やかな「柚子」とほのかな「桜」の香り

販売名 ヘアマゼラン ゼロ	販売名 ヘアマゼラン ウン	販売名 ヘアマゼラン ドイス	販売名 ヘアマゼラン トレイス	販売名 ヘアマゼラン シャンプー	販売名 ヘアマゼラン トリートメント
pH 4.5	pH 6.5	pH 6.5	pH 3.5		
剤形 クリーム	剤形 クリーム	剤形 ローション	剤形 クリーム		
				容量/価格	
				・300mL/3,700円(税込4,070円)	
				・300gパウチ/3,400円(税込3,740円)	
				・300gパウチ×3(業務用)	

※予告なく、仕様、パッケージ、価格などが変更になることがあります。

■ ブロッキング 全頭を10ブロックに分けて行ってください。



■ 必要な道具

ストレートアイロン	1本
ドライヤー	1台
ツインブラシ	1個
スクイズフォーマー	1個
リングコーム	1本
ジャンボコーム	1本
ヘアダイブラシ	2本
カラーカップ	2個
ダッカー	数本
タオル	数枚
デジタルスケーラー	1台
スプレーヤー	1本

■ 使用量目安

	ヘアマゼラン ゼロ	ヘアマゼラン ウン	ヘアマゼラン ドイス	ヘアマゼラン トレイス

ショート～ ミディアム (肩ライン前後)	15g	15g	15g	15g
	※サシェの場合、一袋分			
ミディアム～ ロング (肩ラインから下)	30g	30g	30g	30g
	※サシェの場合、二袋分			



Instagramを使ってお客様やヘアマゼラン
取り扱いサロンと「トキ」を共有しましょう

@hairmagellanをタグ付け、#ヘアマゼラン
のハッシュタグをつけて投稿しよう!



ヘアマゼラン クワトロ 基本工程表

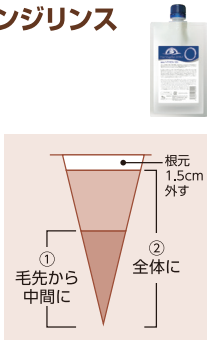
1 ヘアマゼラン シャンプー・毛髪診断・タオルドライ

ヘアマゼラン シャンプーで髪汚れを落とし、手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。濡れた状態でジャンボコームを通し、引っかかる箇所があるかないかを確認します。

2 ヘアマゼラン ゼロ(0)塗布・チェンジリンス ★シャンプー台で行う

①毛先から中間に規定量の半分を塗布し、コームでしっかり髪になじませます。約2分間放置後、シャンプーボウルに約2Lのお湯をためカップを用いて約2分間チェンジリンスします。その後髪を手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。

②残りの量を根元1.5cmは外し、全体に塗布しコームでしっかり髪になじませチェンジリンスします。その後、タオルドライします。



3 ヘアマゼラン ウン(1)塗布 ★シャンプー台で行う

根元1.5cmは外し、毛先から中間に塗布しコームでしっかり髪全体に伸ばしてなじませます。



4 チェンジリンス・タオルドライ

シャンプーボウルに約2Lのお湯をため、約2分間カップを用いてチェンジリンスします。その後髪を手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。



5 ヘアマゼラン ドイス(2)塗布 スクイズフォーマーポンプ推奨

全頭を10ブロックに分け、サイド下のブロックから塗布します。1ブロックにつき規定量の10分の1を根元1.5cmは外して塗布し、全体になじませます。



6 50%ドライ

全頭を10ブロックに分けます。髪の面を整えてから、5cm幅のスライスに対しツインプラシとドライヤー(または湿熱蒸気)で、温風を2回通します。サイド下のブロックから順にしていき50%ドライの状態にします。根元を立ち上げる時は、アップステムで行います。

※50%ドライの状態を確認してください。



7 水分量確認

※工程6が湿熱蒸気の場合はこの工程は実施せず、工程8に進みます。

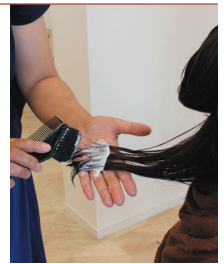
工程6で髪の水分量が乾きすぎた場合、スプレーヤーで髪全体に水を塗布します。コーミングしても髪の毛が束になる程度の水分量が目安です。

【ご注意】

この工程表は、ヘアマゼランの正規取り扱い店さまにのみ配布しています。本工程表のコピー、スキャン、デジタル化などの無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。絶対に行わないでください。第三者に依頼してスキャンやデジタル化することも、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権違反です。

8 ヘアマゼラン トレイス(3) 塗布

全頭を10ブロックに分けます。1ブロックにつき規定量の10分の1を2回に分けて塗布します。1回目はダメージが高い毛先3~5cmあたりに塗布しなじませ、中間から根元の方に上るように塗布していきます。2回目は付きが少ないスライスの間あたりに塗布し、根元へ向かって全体に伸ばしていきます。根元1.5cmは外します。



工程1の毛髪診断でコームが引っかかった場合

【引っかかりがある場合】工程8の後、ヘアマゼラン ウン(1)少量を毛先のダメージ部に再塗布し、よくなじませます。

【引っかかりがない場合】工程8のあと工程9へ進みます。

9 100°Cアイロンスルー アイロンを100°Cに設定

全頭を10ブロックに分けサイド下からアイロンしていきます。1スライス5~7cm幅で1スライスにつき3回ほど(10秒を3回*)アイロンスルーを行います。(※髪の長さがミドルの場合) CMCのガラス転移点である85°C以上まで髪を加温することが大切です。これによりCMCを髪のダメージホール内に均等に引きわたらせます。85°C以上の髪とは、アイロン直後に触れたときに「アチッ」となる温度



10 クーリング

ドライヤーの冷風を使って髪全体を冷やしていきます。その後、ジャンボコームでバックコーミングし、約3分間放置します。これにより85°C以上の加温で溶かしたCMCを冷やし、髪内部の液晶ラメラ構造の再構築を促します。また、放置時間をとることでCMCやケラチンをしっかり定着させます。

11 水洗・ヘアマゼラン トレイス(3) 再塗布(質感調整)

お客様のお好みに応じて質感調整を行います

【しっとり・まとまり感を求める場合】

水洗後、軽く水気を切り、ヘアマゼラン トレイス(3)少量を、髪全体になじませ、しっかりタオルドライします。

【ライトな質感を求める場合】

水洗後、ヘアマゼラン シャンプー:水(1:1)をフォーマーポンプで泡立て塗布し、ジャンボコームでコーミングします。水洗後、軽く水気を切りヘアマゼラン トレイス(3)少量を、髪全体になじませ、しっかりタオルドライします。



12 ドライ・アイロンスルーまたはコテ巻きまたはアイロンブラシ ストレートアイロンの場合: 140°Cに設定 コテの場合: 160°C~180°Cに設定

ドライヤーで80~90%ドライします。その後、140°C設定のアイロンで1パネル1.5~2cm幅で2回スルーします。バックもサイドもブロックの下から上の順に、蒸気が出る程度までゆっくりとアイロンスルーしていきます。キューティクルケラチンのガラス転移点である105°C以上をくぐらせると表面の凹凸が整い、髪に弾力とツヤが現れてきます。

※髪を伸ばす工程ではなく、105°C以上のガラス転移点温度にする工程です。
※アイロンをご使用の場合1パネル1.5cm幅で1回スルーです。



13 仕上げ

ハンドブローでスタイルを作り、ここで完全ドライにして仕上げになります。仕上げにはガルバエマルジョン、ガルバミストがおすすめです。

【しっとりさせたい・硬毛・広がりを抑えたい場合】

ガルバエマルジョンを髪の長さに応じて1~2プッシュ塗布

【軽さやツヤが欲しい場合】

ガルバミストを2プッシュ塗布。紫外線からのダメージを軽減します。



14 ホームケア

ホームケアとして、ヘアマゼラン シャンプー・トリートメントをおすすめしましょう。ヘアマゼランクワトロの効果を持続し、お客様の満足度も高まります。

